

光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」～



笑顔いっぱい

～2人で楽しくガーデニング～
(紹介は10ページ)

2018.7
No.
511

みのりある農家生活を目指して

～第3期みのりセミナー開校～

JAとこしが行っている農業経験の浅い女性農業者を対象に、農業のいろはを学ぶための「みのりセミナー」の第3期目の開校式が6月7日、農協会議室にて行い、女性農業研修生を含めた12人と来賓2人が出席しました。

このセミ開校にあたり、校長の小野寺俊幸組合長は「みのりセミナーは、農業のいろはを知つてもらう場所なので、わからることは何でも質問をして知識を高めていき、今後の自分の目指す農業の糧にしていくてほしい」と期待の言葉を述べました。次に、来賓の北見市の辻孝宗常呂自治区長と網走

農業改良普及センターの黒丸隆太郎次長から祝辞を頂いた後、小野寺校長より入校許可証を受講生一人一人に手渡されました。

開校式終了後には、ファーマーズハウスうえるにて昼食会を開催し、受講生同士の自己紹介や、農業に関する疑問や意見交換を行い、受講生同士の交流が深められました。

常呂町農協漁協共同給油所（山田貢所長）は6月3日、同給油所施設内に新たに導入した高速自動洗車機の安全祈願祭を関係者など17人が出席して行いました。

同洗車機は道内初の導入で、今まで洗うことの出来なかつた車体下部の洗浄や軽トラックの洗浄にも対応できる最新機種です。

道内初の高速自動洗車機導入

～洗車機の安全祈願祭開く～

全ての神事を執り行つた後、当JAの小野寺組合長より「今までの洗車機と違い、軽トラックの洗車も可能になったことから農家の皆さん、そして漁師の皆さんも大変洗車が樂になります。是非、道内初の洗車機を多くの方々に利用していただきたい」と挨拶がありました。

また、祈願祭終了後には体験洗車が行われ、出席者からは仕上りの良さに歓声があがりました。皆様もぜひ一度、体験して下さい。



● 入校証を一人一人手渡しました



● 開校式に出席した受講生の皆さん



● お祓いをうけ参加者一同安全を願いました



● 体験洗車では軽トラックも洗いました

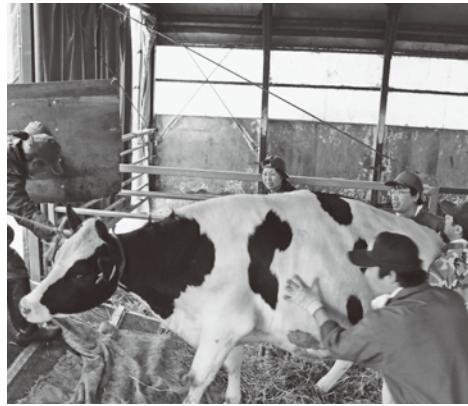
JAたこは、毎年行っている農協川東牧場への入牧を5月23日に行いました。晴天の中行われた入牧。各酪農家は健康で立派に育つて欲しいと願いを込めて乳牛を送り出しました。関係者総出で牧場へ入牧作業が行われ、87頭の元気な牛達が放牧地へと駆け出して行きました。

この牛たちは、退牧を迎える10月、健康で立派に大きく育った姿を見せてくれる事でしょう。

収穫期へ向け スチールコンテナ配布



洗浄された鉄コンが収穫期へ向け配布されました



栄養満点の牧草を食べ
すくすく育っていくことでしょう

元気に育つて帰ってきて!!

「川東牧場入牧行われる」

常呂らしいスポーツで 交流を深める!

オホーツクJA青年部 スポーツ交流会

オホーツクJA青年部遠紋・北常ブロックスポーツ交流会が6月7日、アドヴィックス常呂カーリングホールで開かれ、JAたこは青年部7人、講師役の青年部員3人を含む8JAの青年部員45人が参加しました。遠紋北常ブロックスポーツ交流会は、オホーツク北西部にある8JA青年部が相互の交流を目的に毎年開催されるもので、今年は常呂での開催となりました。

競技終了後、森林公園バーベキューハウスで懇親会と表彰式が行われ、一番ハウスの中にストーンを近づけたJAきたみらいの引地隆之青年部長に記念品を贈呈しました。スポーツや懇親会などを通じて、各青年部との交流を深められた有意義な一日となりました。



カーリングの基礎を教える小林輝和さん(手前左)



表彰式のあと記念撮影する
JAきたみらいの引地青年部長
と当JAの猪野間青年部長

本年の競技種目は、常呂が開催地区ということもあり、全国的に有名なカーリングを実施しました。4シートに分かれて行い、講師役の青年部員の指導により基礎から練習して最後には試合形式までできるようになり、和気あいあいとした雰囲気でカーリングを楽しみました。

競技終了後、森林公園バーベキューハウスで懇親会と表彰式が行われ、一番ハウスの中にストーンを近づけたJAきたみらいの引地隆之青年部長に記念品を贈呈しました。スポーツや懇親会などを通じて、各青年部との交流を深められた有意義な一日となりました。

女性部

の取り組み

”心の癒し“として

～常呂厚生病院花壇整備～

JJAとうりう女性部（岡田真理子部長）は5月30日、常呂厚生院患者及び外来受診の皆さん子部長）は5月30日、常呂厚生院前花壇整備を行い、女性部役員とあおぞら市部会員、農業修生、病院関係者など19人が参加しました。

天候も良く日差しの強い中の作業。

あおぞら市部会員が丹精込めて育てた花苗は、同病院の入

院患者及び外来受診の皆さん「心の癒しになれば」という想いを込め、参加者皆さん手により一つ一つ丁寧に植付けられました。今年も花壇には、マリーゴールドやサルビア、アリッサムなどが綺麗に並んで植えられていますので、お近くを通られた際は是非ご覧下さい。

青空のもと、 新鮮な野菜を消費者へ

JJAとうりう女性部（岡田真理子部長）の目的別グループのあおぞら市部会は、5月27日から「あおぞら市」を始めました。

本年度も、新鮮な野菜や手作りの加工品などが販売されました。

初日は「あおぞら市」の名に相応しいほど青空で、開

店前から多くの町民の皆さんで賑わいました。訪れた町民は「新鮮で美味しい野菜が買えるので毎年楽しみです」と笑顔で話してくれました。

同市は、8月末までの毎週金曜日、午後4時30分よりJJA西側駐車場で行っていますので、大勢のご来店をお待ちしております。



●今年も大勢のお客さんで賑わっていました



●丹精込めて育てたので、見に来てください!



●完成したフラワーボールをバックに
参加者全員で記念撮影!

JJAとうりう女性部（岡田真理子部長）は6月6日、役員など11人が参加してJA事務所前のフラワーボール作りを行いました。当日、晴天に恵まれ事務所前でフラワーボール用のポット作りの作業とはめ込み作業を行い、完成となりました。間もなく1カ月を迎えるフラワーボールの花も満開に咲き誇り、JA事務所を訪れる組合員皆さんの目を楽しませてくれています。

フラワーボールが お出迎え

常呂町4Hクラブは6月9日から10日までの2日間、会員18人が参加して札幌近郊の視察研修を行いましたので、研修要点を報告致します。

大規模農家の積極的な6次化



●前田農産にて

視察研修の初日は、十勝の本別町前田農産を訪問しました。前田農産は耕作面積120haと大規模で従業員も雇用している農家です。主に、小麦、甜菜、ポップコーン用コーンを作付けしています。小麦は「春よ恋」「はるきらり」「キタノカオリ」「ゆめちから」「きたほなみ」の5品種を作付けし、自家で調整製粉し、直接消費者やパン屋に販売しています。また、インターネット販売もしています。ポップコーン用コーンは「電子レンジ専用十勝ポップコーン」を商品化しの次化に

常呂町4Hクラブは6月9日から10日までの2日間、会員18人が参加して札幌近郊の視察研修を行いましたので、研修要点を報告致します。

今見て知りたいことを学ぶ

（先進地視察研修にクラブ員18人が参加）

常呂町4Hクラブ 会長 佐野彰洋

そのほかにも、農薬倉庫管理方法、工具の片付け方、ポップコーン製造工場、小麦の調整施設等を見学しました。前田さんの農業に対する考え方や熱意に部員それぞれが感銘を受けていました。

耐久性の高いスチールコンテナ

その後、十勝の幕別町にあ

る北海道セイカン工業株を視察しました。セイカン工業株は主にスチールコンテナを販売している会社です。スチールコンテナは隨時強度試験を実施しており、十勝沖地震では倒壊しなかつた事が証明され、発注が増加したそうです。また肥料の分配器や、メッシュコンテナ、コンテナホップコンテナなどを販売しています。その他にも「ホールドマー」という楽にタイヤ交換

トラクターの製造現場を視察

2日目は、江別市にあるヤンマー・アグリジャパン北海道カンパニーを視察しました。この支店では、トラクターの組み立てや販売、部品の供給を行っています。主に工場施設を案内してもらいました。



●製品の説明を聞くクラブ員のみなさん

ヤンマーが取り扱っているトラクターメーカーであるJOHN DEEREの組み立て過程の説明や、各部品が取り揃えている倉庫とトラクターが試乗出来る体験型試乗施設を



●ヤンマー・アグリジャパンにて

見学しました。ここでは農業機械研修や、独自に製造しているディーゼルエンジンや無段変速トランスマッションの分解モデル、全国各地の土壤サンプルなどの展示もしていました。

今回の2日間を通して、6

次化農業資材、トラクターと、部員たちが「今知りたい事」、「今見てみたい事」を詰め込んだ研修にすることができました。本研修で得た情報を今後に活かしていくたいです。

市場研修を終えて



生産部販売課
佐久間克和

私は5月の日から6月10日までの1か月間にわたり、東京都中央卸売市場淀橋市場の東京新宿ベジフル株式会社にて市場研修を行ってきました。東京新宿ベジフル株式会社は、都心にある卸売市場で、当JAでは玉ねぎやにんにくを出荷しております。

市場では日本全国各地で出荷された野菜や果物、海外から輸入された野菜や果物が集まり、仲買人や小売店、スーパーなどの量販店に流通していました。春先となるこの時期は北海道から出荷される野菜・果物は少なく、九州、四国の西日本や、関東の

ております。

卸売市場は、自分たちが愛情をかけて育てた野菜や果物を少しでも高く売りたい生産者と、それとは逆に少しでも安くいいものを買いたいと思っている消費者との間に立つて卸売価格を決め、安定して野菜・果物を流通する役割（しくみ）があります。

そのしくみの中で公正な価格を形成するため、買い手（仲買人）同士で価格を競り合う「せり」や、売り手（卸売市場）と買い手同士で価格交渉をして取引する「相対（あいだい）取引」が行われていました。私自身も実際に

せりの現場に立ち会わせていただき、せり人が大声を上げ、売買参加者が値段をせり合っている姿を見学することができました。

せり人は、野菜や果物の今年の収穫高や生産地の動向等を情報分析し、値段を決定す

近郊から出荷された品物が多く取引されおり、海外からは、中国や二ユージーランド等から輸入された玉葱が取られ

せりの現場に立ち会わせていただき、せり人が大声を上げ、売買参加者が値段をせり合っている姿を見学することができました。

せり人は、野菜や果物の今年の収穫高や生産地の動向等を情報分析し、値段を決定す



セリ合っている市場の様子



研修を行った市場の売場



（株）朝日工業の圃場にて

最後に市場研修を通して、市場現場で実際に体験することができ、生産者から消費者に商品が行き届くまでの市場のしくみを学ぶことができました。さらに、仲卸業者や小売業の方々と様々な情報交換を行うなど、とても貴重な経験をすることができました。（こ）じで学んだことを糧に、組合員皆さんが出荷した青果物が有利に販売できるよう、今後の業務に活かしていくたいと思います。



堆肥の散布・保管に注意しましょう!

- ・高温時に堆肥・液肥を散布した際は、悪臭を防止するため散布後、直ちにすき込みましょう。運搬時には、堆肥を道路に落とさないよう注意しましょう。
 - ・堆肥が、河川や明渠排水等に流出すると環境や生態系に影響を及ぼします。土盛りするなど適切に保管しましょう。



※一昨年より営農集団長会による環境委員会が設置され、関係機関による堆肥保管状況調査実施の際に、各営農集団の環境委員が同行し調査を実施いたします。
なお、調査時期は7月中旬頃を予定しております。

～資料課よりお知らせ～

ご用命・ご相談は資材課まで!(54-3066)

悲惨な農作業事故を 防止しましよう！

「絶対起こさない」
～うちは大丈夫という
過信は禁物～



一年間を通して『農作物の蒔き付け・畑の管理・収穫作業等の最盛期』に『農作業事故』が多発する傾向となっております。繁忙期の際には、ちょっとした油断が大ケガに繋がることもありますので、家族全員で声かけをして未然に事故を防止しましょう。

特に機械を動かす時には、必ず一声かけましょう！

草刈り時に刈払機で足を切る、飛んだ石でケガなどの報告がされています。
防護具を着用し、ケガの防止に努めましょう！

〈訂正とお詫び〉

6月号で記載した内容に誤りがありましたので訂正致します。

P7 理事会報告

7. 固定資産の取得

誤：事業費 380千円

→正：事業費 3800千円

ご愛読頂いている皆様にご迷惑をお掛けしたことを心からお詫び申し上げます。今後も引き続き「光と風の大地」をよろしくお願ひ致します。

新採用職員紹介

～皆さん宜しく
お願いします～

こやま としみ
小山 利美 昭和49年6月生まれ（42歳）

①小清水町 ②最終出身校 ③趣味・特技
④今後の抱負 ⑤自己PR

⑥一日でも早く仕事を覚えて多くの組合員の方、利用者の方々に信用、信頼のされる職員を目指したい。
⑦体力には自信がある方だと思っているので、これを活かして多くの皆さんのが力になれるよう頑張ります。



日常ではあまり感じる事のできない常呂町内の大
自然や風景を感じ事ができ、更に日常の運動不足解
消音楽を聞くことで気分爽快になるという自分の中
では一石三鳥の朝の過ごし方と思つて行っています。
流す音楽は洋楽・J-POP・クラシックなど様々な音
楽を聞きますが、今一番よく聞くアーティストは様々
な音楽スタイルを融合させた「JAM」(ジャム)とい
う音楽スタイルを現在確立中の「C&K」の曲をよく聞
きながら走っております。
体重減量を目標に掲げてランニングをしているも
のの、微減となつており、今後に期待しています。
是非皆様も町内をランニングして汗を流し心身と
もにリフレッシュしてみてはどうでしょうか。

●ランニングをする古川係長

第1回学生募集 JAカレッジ

- 60名 •1カ年、全寮制
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 満24歳未満(平成28年4月1日現在)
- 試験日:9月10日・11日
- 願書受付:6月7日～8月15日
- 学校見学もできます

男女共学 JA、JA関連団体へ就職

お問い合わせ・資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財團法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

☎ 0120-918-417 JAカレッジ [検索]

JAマン コーナー

△発信No.31△

J A 職員からのオススメを
ジャンルにこだわらずに
紹介するコーナーです。

行事予定表

7月1日(金)~7月31日(日)

7月 1日(金) 第2回
みのりセミナー

7月 2日(土) 閉組日

7月 5日(火) 加工芋フィールドデー

7月 6日(水) 年金友の会ゲートボール大会
フレッシュミセス部会夏季捐贈研修

7月 7日(木) 玉葱振興会夏季交流会
年金友の会パークゴルフ大会

7月11日(月) 女性部夏季視察研修~7/12

7月14日(木) 獣魂祭

7月16日(土) 閉組日

7月18日(月) 海の日

7月23日(土) 閉組日

7月24日(日) 農休日

7月26日(火) 第6回定期理事会

7月30日(土) 農休日

第4回理事会報告

1. 住宅ローンキャンペーン（3大疾病・9大疾病保障付を含む）実施に伴う貸付金利率の設定について
次の通りキャンペーンの実施が決定されました。

○キャンペーン 期間

6月1日~9月30日まで

キャンペーン金利

3年固定 0.80%

5年固定 1.00%

10年固定 1.20%

キャンペーン金利（借換）

3年固定 1.00%

5年固定 1.20%

10年固定 1.40%

2. 平成28年度コンプライアンスプログラムの制定について

原案の通り実施することで承認されました。

3. 生乳受託規程の一部改正について

原案の通り一部改正することで承認されました。

4. 海外農業研修助成金の支出について

原案の通り助成することで承認されました。

5. 平成28年度ディスクロージャー誌について

ディスクロージャー誌を承認し、金融店舗へ備え付けることで承認されました。

6. JAところサポートーづくり活動基本方針の制定について

原案の通り制定することで承認されました。

7. 平成28年度事業計画に基づき、つきの固定資産を取得することで承認されました。

○工事名 麦乾サービスタンク改修工事

・事業費 5,200千円

・業者 株式会社タツノ 北見営業所

○工事名 麦乾高圧ケーブル改修工事

・事業費 3,600千円

・業者 太田電気㈱

○工事名 比重選オーバーホール工事

・事業費 2,300千円

・業者 エム・エス・ケー農業機械㈱

○工事名 玉葱工場集積サイクロン工事

・事業費 1,350千円

・業者 エム・エス・ケー農業機械㈱

○工事名 玉葱工場出入口改修工事

・事業費 3,350千円

・業者 株野口建設

○取得物件 回転フォークリフト(4t)

・事業費 5,000千円

・業者 トヨタエルアンドエフ旭川㈱

〈報告事項〉

1. 内部監査報告について

2. 第11回組合員交流会の開催について

3. 固定資産の取得について(100万円以下)

4. 平成27年度分特別配当金の方法について

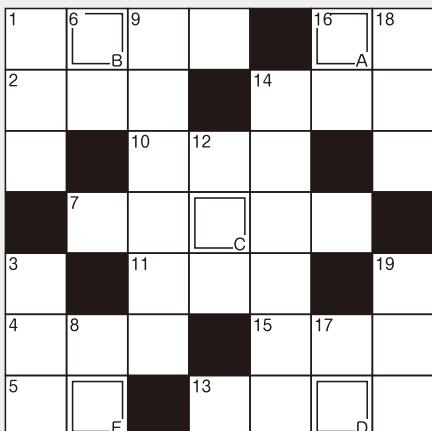
5. JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について

6. JAバンク基本方針に基づく「財務モニタリング報告」について

7. 平成28年度各組織代表名簿について

8. 監査機構監査日程について

9. 農業委員会開催報告



Crossword Puzzle ～クロスワード・パズル～

二重マスの文字をA~Eの順に並べ替えて出来る言葉はなんでしょうか？

タテのカギ

- ①火をつけて一服
- ③ぬめりの強いきのこ
- ⑥カレーに添えることもあるインドのパン
- ⑧キャンドルからぼたりと垂れます
- ⑨シャトルを打ち合う球技
- ⑫みそ汁の具に使われる二枚貝
- ⑭金時、ウズラ、手亡といいえば何の豆？
- ⑯考え方をする際に組む人もいます
- ⑰明ければ夏本番
- ⑱もう着ない服が、〇〇〇の肥やしになっている
- ⑲行きはよいよい、〇〇〇は怖い

ヨコのカギ

- ①織り姫とひこ星が出会います
- ②ジャズ〇〇〇の演奏を聞きに行つた
- ④夕張産が有名な果物
- ⑤手のひらの裏側です
- ⑦平面は二次元、立体は〇〇〇〇〇
- ⑩カタカタと布を縫います
- ⑪東京に住んでいる人のこと
- ⑬〇〇〇〇〇の塔は沖縄県糸満市にある慰霊塔です
- ⑭親と子の顔が似る理由
- ⑮島根県の県庁所在地である市
- ⑯カラオケに行って楽しむもの

応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えと広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。抽選で、JAところの特産品「つぶあん」と「お赤飯の素」をセットでプレゼントします。

先月の当選者・解答

4月号のまちがい探しの答えは、「1、2、7、8、10」でした。

抽選の結果、次の方々が当選しました。
おめでとうございます。

小林 雪枝さん（共立）
安原 由菜さん（富丘）

※()内は地区名です。

★家のまわりにルピナスがたくさん咲いてきて、とってもキレイです。

(共立地区・小林 雪枝さん)

★初めは3つしか見つからなかったけど、よく探したら見つかったので少し難しかったです。

(富丘地区・安原 由菜さん)

読者の声





今年度新規就農した5人と関係者の皆さん

前列左から:林俊文さん、沼崎栄樹さん、黒丸次長、小野寺組合長、辻自治区長、白石裕さん、田房壮太さん、梅田和俊さん
後列左から:鈴木生産部長、今橋信用部長、吉竹産業課長、内匠管理部長、中村営農企画課長

この伝達式は、北海道農業・農村を担う一員として、新しく農業に意欲を持つ取り組む青年に毎年、JAグループ北海道五連（中央会、ホクレン、北信連、共済連、厚生連）会長連名の激励状と記念品を贈呈しています。当JAでは本年度、欠席した2人を除く5人に授与されました。

伝達式には、当JAの小野寺俊幸組合長を始め、北見市の辻孝宗常呂自治区長や網走農業改良普及センターの黒丸隆太郎次長に同席いただきました。

小野寺組合長は、「親の世代から築きあげてきた常呂の農業を、皆さん方がどのように新たな農業として展開していくのか期待していること激励の言葉を送りました。

また来賓として同席いたいたいじました。その後、小野寺組合長から一人一人に激励状が手渡されて伝達式を終えました。

新規就農者に激励状を授与

平成28年度の新規就農者激励状伝達式が6月7日、当JAの会議室で行われました。

この伝達式は、北海道農業・農村を担う一員として、新しく農業に意欲を持つ取り組む青年に毎年、JAグループ北海道五連（中央会、ホクレン、北信連、共済連、厚生連）会長連名の激励状と記念品を贈呈しています。当JAでは本年度、欠席した2人を除く5人に授与されました。

先進的な農業を学びに海外へ

農業研修のために海外へ渡航する今年新規就農した共立地区の岡崎駿一さんに対し5月15日、当JAの小野寺組合長より餞別が贈られました。ヨーロッパやアメリカの大規模で先進的な農業を学ぶため、5月17日から11月28日までの約6ヶ月間、オランダ・ドイツ・アメリカの3ヶ国にわたり、現地の農家にホームステイして研修を行っていきます。

駿一さんは「研修には不安もたくさんありますが、現地の農業を学び、帰国後の就農に役立てたい」と力強く語っていました。



小野寺組合長より餞別を受け取る岡崎さん(右)

編集後記

- 気が付けば一年の半分が終わりましたね。先月は気温が低い日々が続きましたが、組合員皆様は体調を崩していませんか?という私は、つい先日風邪を引いて休日はずっと寝込んでいました(笑) 気温差が激しいこの時期こそ、体調管理には十分気をつけなければ改めて実感しました。

《営農企画課:広報担当》

笑顔いっぱい

2人で楽しくガーデニング

今月号の「笑顔いっぱい」は、共立地区の片山心菜ちゃん(7歳)とおばあちゃんの清江さんにご登場いただきました。心菜ちゃんはこの日、前日の運動会の振替休日を利用して、花壇でおばあちゃんと花植えのお手伝いをしていました。カメラを向けると、満面の笑顔で応えてくれました。おしゃれなお庭づくりで2人楽しくガーデニングをしていた姿がとても印象的でした。清江さんは「毎日、自転車で通学しているので、事故に気をつけ、健康ですくすくと育ってほしい」と笑顔で話してくれました。